

子どももたちへ

土

土は強いものだ
雑草が根をはっても
暑い光に照らされても
冷たい風にふかれても
たくさんの人にふまれても
がんばり続けた土は
強いものだ

土には思い出がいっぱい
どろんこ遊び
おままごと
初めての種まき
わたしといっしょに
生きている土には
思い出がいっぱい

私たちが、君たちの年の頃、
まだ名前のない原っぱがあった。
ブランコやスベリ台も
何もなかった原っぱだったけれど
それが、私たちの想像力をかき立てた。
大地を覆う土や、
清らかな小川のせせらぎの中で、
私たちは、そこで織り広げられる
様々な小宇宙を体験できた。
本はよじ登るために存在し、
川は、魚やザリガニをつかまえるために存在した。
私たちは、
君たちから、利便性、時には快適性という名の下に、
土や川や緑を奪ってきたような気がする。
私たちが、
君たちから、安全圏という名の下に、
心躍る冒険を奪ってきたような気がする。

Yokohama

土は大切なものだ
土をコンクリートなんかでおおうなよ
これから生まれてくる人に
じつとがんばり続けた土に
悪いじゃないか

動物だって

植物だって

生きていけないよ

土はわたしたちへの

神様からのプレゼントなんだよ

だから

そまつにするなよ

(つつじが丘小 中川由美子)

私たちが、
君たちから、社会生活の成功という名の下に、
自由に遊ぶ時間を奪ってきたような気がする。
私たちが、
君たちへ、余りに便利なものを与えたために、
一粒の汗がもたらす喜びと、
自ら発見する喜びを、
奪ってきたような気がする。

子供であるということは、どんなことが知っていますか、
それは愛を信じ、

信念の存在を信じ、

カボチャを馬車に変え、

ハツカネズミを馬に、

低さを高さに、

そして無をすべてに変えることである。

(シユリー)